

令和元年10月栄町教育委員会定例会会議録

期日 令和元年10月21日(月) 開会：午前10時 閉会：午前10時55分

会場 栄町役場2階第4会議室

教育長及び出席委員

教 育 長	藤ヶ崎 功
委 員(教育長職務代理者)	中 島 宣 行
委 員	大久保 雅 從
委 員	弘 海 千 鶴
委 員	石 川 京 子

欠席委員 なし

説明のため出席した職員

教育総務課長	磯 岡 和 之
学校教育課長	大 野 真 裕
生涯学習課長	早 野 徹
給食センター施設長	亀 田 浩

職務のため出席した職員

教育総務課長補佐(書記)	由 井 茂
--------------	-------

傍聴人：0人

- 1 教育長開会宣言
- 2 議事の進行 中島宣行委員(教育長職務代理者)
- 3 署名委員の指名 弘海委員
- 4 会期 本日1日限り
- 5 教育委員の活動報告

令和元年度 10月「教育委員の活動報告」

月	日	曜	場所	活動名	内 容
9	26	木	役場	勉強会	平成30年度「教育委員会の点検・評価」にかかるレクを行いました。
	27	金	成田市	視察	スカイタウン成田ギャラリーで開催されている鈴木満寿男木彫展を鑑賞しました。
10	1	火	役場	面接	次年度採用職員の面接を行いました。
	2	水	町長室	辞令交付	石川京子教育委員の再任辞令の交付式に参加しました。
			栄中	校長会議	10月の町校長会議に参加しました。
	3	木	竜角寺台小	視察受入	教育庁教育振興部長が被災学校視察のため来校し、町内の被災状況を担当から報告しました。
			役場	会議	第1回教育支援委員会を開催し、特別支援学級への入級の適否について審査しました。
	4	金	竜角寺台小	研修会	校内研究会に参加し、1年生の算数科学習指導を参観しました。
	5	土	酒直幼稚園 ながと子ども園	視察	両園の運動会を参観しました。
	7	月	安食台小	教頭会議	10月の町教頭会議に参加しました。特に、「神戸市小学校の教諭間のいじめ」を事例として指導しました。
	9	水	佐倉市	駅伝大会	印旛地区中学校駅伝大会が岩名運動公園陸上競技場にて開催され、栄中学校チームを応援してきました。
			教育長室	面談	安食小元校長の唯木氏が来庁されました。
	10	木	安食小	視察	台風19号に備え、体育倉庫の壁面減災対策をとる教頭先生からレクを受けました。
			教育長室	面談	点検・評価委員の内田氏が来庁されました。
			役場	臨時校長会	台風19号に備え、校長会主催の対策会議に参加しました。
	11	金	役場	臨時会	教育委員会会議臨時会を開催しました。(議案2件)
				会議	14時、災害対策本部会議が招集され、参加しました。
				会議	10月の政策会議に参加しました。
				会議	16時半、災害対策本部会議②が開催されました。
	12	土	役場	会議	7時、災害対策本部会議③、11時、④、15時半、⑤、16時、避難民からの通報により、窓ガラス修繕に、学校教育課長とともに某小学校に向かいました。19時半、⑥が開催されました。教育事務所管理課へ学校施設の被害状況報告を指導主事が行いました。
	13	日	役場	会議	5時半、災害対策本部会議⑦、6時から教育総務課長、学校教育課長とともに3人で分担し、全校を点検しました。8時半、⑧、13時、学校教育課長が通学路点検を行いました。⑨、16時、⑩、19時、⑪が開催されました。教育事務所管理課へ学校施設の被害状況報告を指導主事が行いました。
14	月	役場	会議	7時、災害対策本部会議⑫が開催されました。学校教育課長、指導主事により、通学路の最終点検を行いました。教育事務所管理課へ学校施設の被害状況報告を指導主事が行いました。	
15	火	議場	町議会	臨時議会在が招集、台風被害に係る議案の議決がされ、閉会しました。	
16	水	房総のむら	視察	企画展「龍角寺古墳群とその時代」を視察してきました。	
		役場	会議	平成30年度「点検・評価」にかかる会議を開催しました。	
18	金	安食小	参観	千葉県技能士連合会の依頼を受け、街の匠による「手づくりみらい教室」が開催され、視察しました。	
19	土	布鎌惣社 水神社 布鎌小	相撲大会	栄町小学生相撲大会を開催し、優秀児童に賞状を授与しました。千賀の浦親方、本町出身舩乃山関を始めとした3力士、床山による「ふれあい相撲交流」もありました。	
20	日	日医大病院	表彰式	第30回MOA美術館児童作品展表彰式が開催され、町長賞、議長賞、教育長賞の賞状を伝達・授与しました。	
21	月	役場	定例会	教育委員会会議定例会(報告7件、議案1件)	

藤ヶ崎教育長：

本日は、ご多用の中、ご参集いただき、ありがとうございました。

11日の臨時会に引き続き、また、臨時会というわけにもいきませんので、会議規則で「原則としてその月の下旬」となっておりますことから、本日を定例会として急遽招集いたしました。予定していた日時と異なりましたこと、ご容赦願います。

{活動報告}

先月の定例会から、本日までの活動報告をいたします。

9月26日木曜日、定例会後に、「平成30年度の教育委員会の点検・評価」にかかる、評価委員への提出文書について、皆さんと勉強会を持ちました。これを元に、後ほど報告いたしますが、評価委員から御意見をいただいております。

10月に入りまして、2日、石川委員の再任辞令交付に立ち会いました。先にお渡しした、「成田空港手帳」を町長から頂戴しております。

午後は、町校長会議を持ちました。台風15号における被害状況の周知と減災対策への感謝を述べました。ただし、県南地域の例を元に、停電時の学校運営のあり方について、問題提起をしておきました。文部科学省から、授業時数の弾力的な扱いという文書も届いていたことから、学校の臨時休業については校長の権限であるため、安全を第一に登校を判断して欲しいと再確認しました。また、15号の接近中に平塚市立中の教頭先生が、被害状況確認のために屋上から転落死した事例も提供し、児童生徒はもちろん、教職員、そして、校長自身の安全確保も大切であることを指導しました。

そして、27日が、「町防災訓練」の予定が、広報で周知されていることから、関係各課からの要請に応じて欲しいと話しました。

この訓練の前に、19号が襲来し、各学校が避難所指定されてしまいました。この件については、後ほど、報告いたします。

そして、「いじめ防止」については、学校のホームページに「学校いじめ防止基本方針」を掲載しておらず、「リーフレット版」だけの掲載となっている学校が1校あることを再度指導し、早急に、方針の本文を掲載するよう指導しました。

町内のいじめに関しては、1件、私に面談要望を寄せてきた事案がありましたので、校長を訪問し、対処法について話したことを報告しておきました。

働き方改革については、通知表作成の学校もあるが、引き続き、残業時間の短縮へと努めるよう話しました。

続いて、3日、木曜日には、県教育庁教育振興部長大野英彦氏からの訪問要請があ

りましたので、屋根瓦が被災した竜角寺台小を見てもらいました。町内学校の被災状況について、由井課長補佐から報告しました。

午後は、特別支援学級並びに特別支援学校への入級・入学の適否を検討する「町教育支援委員会」を開催しました。委嘱している委員から学校から提出された資料等を基に判断しました。

7日は、安食台小学校にて、教頭会議が開催されました。10月5日のNHK昼のニュースで報じられた「神戸市立東須磨小学校での教員間のいじめ」について、第一報を視聴しましたので、「職員室の担任」とも言われる教頭先生方に、恥ずべき教員間のいじめへの予防並びに対応をお願いしました。

9日、佐倉市の岩名運動公園にて行われた「印旛地区の中学校駅伝大会」で栄中学校チームの応援に行ってきました。特に、女子チームは区間順位2位と4位の選手もあり、8位で走る場面もありました。最終順位は9位と健闘していました。

10日には、校長会長から「臨時校長会議」の要請があり、開催しました。台風19号への対策を協議しました。特に、停電による電話やインターネットの通信困難も想定するよう指導しました。

翌日、11日、10時から、教育委員会会議臨時会にご協力いただきありがとうございました。おかげさまで15日開催の臨時町議会に間に合いました。

同日14時には、「災害対策本部会議」が招集されました。16時半の第2回の会議には、県職員、成田警察署員、そして陸上自衛隊習志野空挺団員各2名も加わり、大型台風に備える緊張感で一杯となりました。

12日土曜日は7時の3回目の会議から始まりました。この日に、町内の全学校を含めた12箇所を避難場所として開放しました。

27日の町防災訓練前のためか、竜角寺台小では、ソーラー発電の蓄電池からの取り出しコンセントが校舎内にあるということで、避難所として開放した体育館への接続が課題となっていました。体育館の開放は速やかであったのですが、校舎玄関の錠に戸惑いがありました。緊急時への対策に、机上では想定できない支障事項が露見したようです。

また、某学校に避難した町民から「校舎のブラインドが風になびいている」との通報が町に届き、その連絡を受け、「ガラスが割れた想定」をして、ベニヤ板を探しながら、学校教育課長と某学校に向かいました。ブラインドはコンピュータールームに設置されていますので、室内に入ると、ブラインドが風になびいていました。ガラスが割れてなく、窓が半分開いた状態で、鍵をかけて戻りました。

翌13日は、5時半の災害対策本部会議から始まり、8時半からの会議で被害状況を報告するために、教育総務課長、学校教育課長と3人で分担して、全学校を点検し

ました。

特に、昨日の窓の未施錠の事案もあったため、1階の窓は、外側から確実に閉まっているかをそれぞれ実際に確認して来ました。

被害は、安食小の体育館への通路の壁や天井の石膏ボードが割れ、飛び散っていたこと、布鎌小学校の屋根瓦4枚が割れました。被害箇所集約後、布鎌小に赴き、教頭先生とともに屋上の屋根瓦確認に上りました。屋上出口の施錠はあっても、出口脇の柱に鍵がぶら下がり、通常生活での恐ろしさを感じ、鍵の保管について指導してきました。

なお、15号に比べ、町内学校への被害は少なくて済んだところでは。

但し、1階の戸締まりにおいては、2校で1箇所ずつ、鍵を閉め忘れた窓が確認され、非常時のみならず、平時においても、個人情報の流失等の危険もあることから、今後の校長会議等で、指導を徹底したいと思っています。

14日、月曜日、利根川の危険水位7Mに届く虞が無くなるとして、災害対策本部会議を終えました。夕方、災害対策本部会議が解散となりました。

町民、とりわけ、児童生徒の被害もなく、15日は各学校が通学路の安全確認後に、小学校で10時登校、中学校はスクールバスの関係で11時登校となりました。

10時から、町議会臨時会が開催され、台風15号被害に対する補正予算の専決にかかる全会一致の議決後、閉会となりました。

16日には、12日に依頼を受け、台風で中止となっていた、房総のむらの『龍角寺古墳群とその時代』という企画展を視察しました。現館長とは、本庁で隣の席であった知り合いですので、担当の学芸員をつけてくれ、丁寧な説明を受けました。今回の企画展は、資料館2階で開催されていますが、近くでは木更津の金鈴塚古墳や、群馬、神奈川、遠くは福岡県の出土品まで、全国の博物館等からの協力があって、企画展が成立したとのこと。改めて、浅間山古墳の貴重さが伝わってきました。12月20日までですので、各学校にも再度、周知して参りたいと考えています。

16日、午後は、社会福祉協議会会長の中澤一夫氏、印西市小中学校長の経歴がある内田圭子氏の学識経験者から、平成30年度教育委員会の事務事業に対する点検・評価を受けました。内容については、後日、定例会議において議案とし、議決後、町議会へ報告しますことを申し添えます。

18日は、千葉県技能士連合会の案内により、安食小学校が受け入れた「手作り未来教室」が開催されましたので、参観してきました。高学年の子供達が、手作りミニ畳や水筒ケース、フラワーギフト、鯨のさんが焼きなど、9種類のブースに分かれ、街の匠ら総勢24人から指導を受けていました。私は、体育館で行っていたアートモザイクタイル、手作りミニ畳、銅板レリーフの3つのブースを参観し、子供達が興味

を持って取り組んでいる姿を見てきました。午後は県畳業組合連合会の米井氏の講演を参加した高学年全員で聞く計画でした。弘海委員も参観されていました。

今回の開催は、県の職業能力開発協会という団体が各地区で開催を募っていたもので、安食小が賛同した形でした。通常の授業では、「同じ教材」に全員で取り組み、出来る子が主導してしまうことが多い流れです。今回のように、「異なる教材」を使って、どの子にも興味関心を高めさせていくことが大切だと感じました。

19日土曜日、布鎌惣社水神社の秋季例大祭に合わせ「栄町小学生大相撲トーナメント」を開催しました。天候により、神社の土俵ではなく、布鎌小学校の体育館で相撲マットにて行いました。千賀の浦部屋からは、舛乃山関、わかせ海関、ゆりき関、床山で舛乃山の弟の床千さんが来てくれました。相撲大会の後、子供達とふれあい相撲を行いました。大久保委員も参観されていました。

そして、昨日、印西市の日本医科大学看護専門学校体育館にて、第27回MOA美術館印旛児童作品展の表彰式があり、町長賞、町議会議長賞の伝達とともに、教育長賞の授与をしてきました。

以上、報告とします。

大久保委員：

19日の布鎌小学校で行われた小学生相撲大会を見て来ました。布鎌小学校の児童の他に他の学校の児童も参加していましたので、児童間交流ができ、良い事業だと感じました。また、外国の観光客も見に来ていましたので、これをきっかけに町の活性化に繋がってくれればと期待いたします。

弘海委員：

18日金曜日の安食小学校で行われた「手づくりみらい教室」に行ってみりました。教室では小さなタイルを使ってアートモザイクやミシンを使って作る水筒、和菓子や和洋食など9種類のコースに分かれて5年生、6年生を対象に専門の職人さんから指導を受けていました。

和食ではサンガ焼きを作りました。

1匹のアジを3枚に下ろすところから始めて、子供たちは最初、魚を持つと「気持ち悪い」と言いながら、恐る恐る包丁を使っていましたが上手に3枚におろすことができ喜んでいました。スーパーで調理されて売られているのと違い、体験を通すことによって食に対する関心が変わると思うので良かったと思いました。子供たちには、いろいろな体験等を通じ学んで、日本の伝統的な文化等が受け継がれていって欲しいと思います。

石川委員：

9日の水曜日にスイングヨガを体験して来ました。人気の講座なのでいつも満員で、先生も忙しくあまり開催することが出来ない事業だそうです。当日は3部制で行われ、体を楽しく動かすことができたので健康増進に良い事業だと思いました。

昨日、住民活動ふれあいまつりに参加しました。毎年1回行われますが、栄中の生徒がボランティアとして協力してくれて成り立っています。今回は台風15号の影響によって部活動の大会等の日程が変更され、参加が厳しい状況でしたが、なんとか協力が得られ実施できました。子供たちにとっても社会勉強の良い機会となっていると感じていますので来年も実施してもらいたいと思います。

6 案 件

報 告

報告第1号 第18回若葉杯ソフトバレーボール大会の後援承認について

磯岡教育総務課長：

それでは、報告第1号についてご説明いたします。

令和元年9月15日付けでソフトバレーボール若葉クラブ 代表 木原 友和氏から「第18回若葉杯ソフトボール大会」について後援承認申請がありました。行事の趣旨は、ソフトバレーボール大会を通じ、町民及び近隣地域住民の親睦を深め体力の向上と健康の増進を図るものです。

会場及び日程は、安食小学校体育館で11月3日（土）午前9時からで、参加予定者数及び参加の方式は、一般女子1チーム4人制で最大15チーム約90人を予定しています。参加費は1チーム1500円となっております。行事の後援者として、栄町教育委員会を予定しております。

報告第2号 2019年第40回栄町西市少年野球大会の後援承認について

磯岡教育総務課長：

続きまして、報告第2号についてご説明いたします。

令和元年9月18日付けで栄町少年野球連盟 吉尾雅之氏から「2019年第40回栄町西市少年野球大会」について後援承認申請がありました。行事の趣旨は青少年の健全育成の一環として、栄町近隣の学童参加の下に、スポーツを通じて心身の健全

な育成と、参加者相互の交流、親睦融和を図ることを目的として、少年野球大会を開催することとしています。会場及び日程は、水と緑の運動広場野球場他4会場、10月13日(日)、19日(土)、20日(日)予備日が26日(土)となっています。参加予定者数及び参加の方式は、栄町及び栄町近隣25チームの小学生チームによるトーナメント戦方式での大会となります。参加費は、1チーム5千円となっております。行事の後援者として、栄町教育委員会を予定しております。

報告第3号 ユニセフ・ラブウォークIN房総のむらの後援承認について

磯岡教育総務課長：

続きまして、報告第3号についてご説明いたします。

令和元年9月19日付けで千葉県ユニセフ協会 会長 徳久剛史氏から「ユニセフ・ラブウォークIN房総のむら」について後援承認申請がありました。行事の趣旨は、ウォーキングを楽しみながらユニセフ募金に協力するというものです。会場及び日程は、千葉県立房総のむら及びその周辺で11月23日(土・祝日)に行われるものです。参加予定者数及び参加の方式は、200名で事前申し込みとなっています。行事の共催者として、千葉県立房総のむら指定管理者、公益財団法人千葉県教育振興財団房総のむら、行事の後援者として、千葉県、千葉県教育委員会、栄町、栄町教育委員会等予定しております。

報告第4号 知って得するシリーズ～元気だった頃の安食から何を学ぶか～の後援承認について

磯岡教育総務課長：

続きまして、報告第4号についてご説明いたします。

令和元年9月27日付けで栄町を愛する女性の会 会長 吉田 暁美氏から「知って得するシリーズ、元気だった頃の安食から何を学ぶか」の後援承認申請がありました。行事の趣旨は、「地域が主体になる時代です。地域の特色を生かした個性ある町づくりを考えています」となっています。会場及び日程は、ふれあいプラザさかえ3階視聴覚室で、11月15日(金)に行われるものです。参加予定者数30名となっています。行事の後援者として、栄町教育委員会を予定しております。

報告第5号 ザ・ヤングアメリカンズジャパンツアー2020春in成田の後援承認について

磯岡教育総務課長：

続きまして、報告第5号についてご説明いたします。

令和元年9月26日付けでNPO法人じぶん未来クラブ 代表 佐野 一郎氏から「ザ・ヤングアメリカンズジャパンツアー2020春 in成田」の後援承認申請がありました。事業の目的として、アメリカの音楽教育の非営利団体を招いて、3日間の表現芸術教育を行う。こととしています。会場及び日程は、成田国際文化会館で令和2年2月28日29日及び3月1日の全3日間となっています。チケット1枚1000円で、500人を予定しています。行事の後援者として、成田市教育委員会、栄町教育委員会等を予定しております。

報告第6号 ドラムウィンドアンサンブルと親子で音楽で遊ぼうの後援承認について

磯岡教育総務課長：

続きまして、報告第6号についてご説明いたします。

令和元年10月8日付けで栄町吹奏楽団ドラムウィンドアンサンブル代表 山田辰未氏から「ドラムウィンドアンサンブルと親子で音楽で遊ぼう」について後援承認申請がありました。行事の趣旨は、親子で気楽に生演奏に触れ、親しみ、保護者にとっては、普段の子育てに忙しい毎日の中での癒しの時間となることで大変好評を得ることができた。5年目を迎える今年は、より来場者のニーズに沿いながら親子にとって楽しく、あたたかい時間となるよう企画内容を熟慮するものです。会場及び日程は、ふれあいプラザさかえ音楽室で11月10日（日）に行われるものです。参加の方式は、自由参加で約50人を予定しています。行事の後援者として、栄町教育委員会を予定しております。

報告第7号 第35回少年野球千葉県選手権大会（ろうきん旗）の後援承認について

磯岡教育総務課長：

続きまして、報告第7号についてご説明いたします。

令和元年10月6日付けで特定非営利活動法人千葉県少年野球連盟理事長 飯塚教夫氏から「第35回少年野球千葉県選手権大会（ろうきん旗）」の後援承認申請がありました。行事の趣旨は、青少年の健全育成の一環として、県内各地の少年を一同に集め、スポーツを愛し、スポーツを楽しみながら部員相互の調和と親睦を図り、併せ

て軟式野球の普及に務めるものです。会場及び日程は、成田市ナスパ・スタジアム、近隣市町野球場で、11月3日（日）、4日（月・祝）、に行われるものです。参加予定者数は48チーム学童960名、指導者・保護者約800名で参加の方式は、連盟登録471チームで、連盟大会規定13条大会出場枠の基準に基づき、15地域から勝ち抜いた小学生で構成されたチームにより4日間、トーナメント方式で実施となっています。行事の後援者として、千葉県教育委員会、成田市教育委員会、栄町教育委員会を予定しております。

報告第1号から報告第7号につきましては、共催後援規程の趣旨に沿ったものでありますことから、教育長が専決処分したものでございます。以上よろしく願いいたします。

7 案 件

議案第1号 ふれあいプラザさかえの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則について

早野生涯学習課長：

提案理由です。ふれあいプラザさかえ文化ホールの使用料について、ふれあいプラザさかえの設置及び管理に関する条例施行規則の一部改正をすることから、栄町教育委員会行政組織規則第7条第2号の規定により、栄町教育委員会の議決を求めるものです。

（資料により説明）

12条3項1号の規定におきまして、現在県又は本町が直接使用する場合は、全額免除となっておりますが、県又は、を削除します。その理由としましては、県の施設を市町村が利用する場合は使用料を支払っていることから改正するものです。ただ、今まで全額減免だったものを突然全額徴収は厳しいことから半額の減免に変更するものです。

使用料減免の割合については別に定めていまして、現在別紙資料の別表第2にありますがそこに④として今回半額減免の追加をするものです。

大久保委員：

成田市、印西市は半額減免の規定になっているのでしょうか。

早野生涯学習課長：

今調査中でございます。

中島委員：

県が使用することはありますか。

早野生涯学習課長：

管内の農業者を集めての説明会、研修会などです。

その他ふれあいセンターの会議室は、管内の先生方の研修などで使用することはあります。

《審査結果》

承認

8 各課等の報告について

磯岡教育総務課長：

来月の教育委員会議は28日を予定しております。

来月12、台湾の14歳前後学生、27名をホームステイとして受け入れます。

大野学校教育課長：

栄町教育振興会で計画をしている振興会が指定した授業公開につきまして別紙のとおりにお知らせいたします。11月22日はいかがでしょうか。

(全員出席)

早野生涯学習課長：

リバーサイドマラソンにつきましては、4,000人の参加者を目指して努力しているところです。

10 教育長閉会宣言